

第 59 回全日本社会人卓球選手権大会 実施要項

(※状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください)

- (1) 名 称 第 59 回全日本社会人卓球選手権大会
- (2) 期 日 2025 年 10 月 24 日(金)～26 日(日)
- (3) 会 場 那覇市民体育館
那覇空港から那覇バスを乗り継いで、一日橋バス停で降りて徒歩 10 分
〒902-0078 沖縄県那覇市字識名 1227 番地 TEL : 098-853-6979
- (4) 主 催 公益財団法人日本卓球協会
- (5) 主 管 沖縄県卓球協会
- (6) 後 援 沖縄県、(公財)沖縄県スポーツ協会、那覇市、NPO 法人那覇市体育協会
- (7) 競技種目 ①男子シングルス ②女子シングルス
③男子ダブルス ④女子ダブルス
- (8) 試合方法 ①各種目ともトーナメント方式による。
②男女シングルスのみ推薦選手のうち 16 人はベスト 32 決定戦よりスーパーシードとして出場する。(ダブルスのスーパーシードは設けない)
③すべて 5 ゲームマッチとする。
- (9) 競技日程 (参加申込数により変更される場合があります)
10 月 23 日(木) 13:00～ 前日受付(予定) ※受付は各日程で行っております
13:30～ 前日練習(予定)
24 日(金) 9:00～ 開会式
9:30～ 男女ダブルス(1 回戦～決勝)
25 日(土) 9:00～ 男女シングルス(1～4 回戦)
26 日(日) 9:00～ 男女シングルス(5 回戦～決勝)
15:00～ 閉会式
- (10) 競技ルール
① 現行の日本卓球ルールによる。
② 卓球台はグリーンまたはブルーを使用する。
③ 使用球は、JTTA 公認プラスチック球；40 mm ホワイトのみとする。
④ 競技用ユニフォームは(公財)日本卓球協会の公認マークが付いたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを 2 着以上持参すること。
⑤ ゼッケンは 2025 年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
⑥ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして JTTA が公認した接着剤のみを使用すること。
⑦ 競技領域は、正規の広さより狭まる場合がある。
- (11) 参加資格
① 参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で 2025 年度(公財)日本卓球協会選手登録者かつ、段級制規程(注 1 参照)に定められた有段者であること。
② 日本学生卓球連盟および全国高等学校体育連盟に登録している者は出場できない。
③ 学校教育法第 1 条に規定する学校(この法律で、学校とは、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学および高等専門学校とする。)および専修各種学校に在籍する学生および生徒(大学院生は除く)は参加できない。
④ ただし、勤労を生活の主としている者で、大学、短期大学、専修各種学校において夜間授業を行う学部、通信による教育を行う学部に在籍および高等学校において定時制・通信制の課程を履修しているものは参加できる。
⑤ 2025 年全日本卓球選手権大会(マスターズの部)への重複出場は禁止する。ただし、マスターズの部に参加した者でも、この大会の男女ダブルスには出場することができる。
⑥ 各都道府県代表は、各都道府県卓球協会(連盟)主催の予選会もしくはその他適当な方法により選出されたものであること。
⑦ 外国籍選手は出場できない。ただし、次の場合はこの限りではない。
日本で出生した者は、大会申し込み時点まで 3 年以上継続して在住していること。
外国で出生した者は、大会申し込み時点まで 10 年以上継続して在住していること。
なお、ダブルス種目についての出場資格制限はない。

⑧ 無条件参加選手（別表 1 参照）

◎シングルスの部

- (イ) 第 58 回全日本社会人卓球選手権大会
男女シングルスベスト 16 の者
- (ロ) 2025 年全日本卓球選手権大会（一般の部）
男女シングルスベスト 16 の者
- (ハ) 全国教職員連盟からの推薦者男女各 1 名
2025 年度全国教職員大会終了後に決定する。
- (二) クラブ委員会からの推薦者男女各 2 名
2025 年度全日本クラブ選手権大会終了後に決定する。

◎ダブルスの部

- (イ) 第 58 回全日本社会人卓球選手権大会
男女ダブルスベスト 8 の組
- (ロ) 2025 年全日本卓球選手権大会（ダブルスの部）
男女ダブルスベスト 8 の組
- (ハ) 全国教職員連盟からの推薦者男・女各 1 組
2025 年度全国教職員大会終了後に決定する。

(12) 参加人員

表 1

区分	都道府県名	種目	男子	女子	男子	女子
			シングルス	シングルス	ダブルス	ダブルス
1	沖縄(開催地)、北海道、東京、静岡、愛知		10	10	5	5
2	埼玉、神奈川、大阪、福岡		8	8	4	4
3	京都、兵庫、岡山、長崎		6	6	3	3
4	その他の県		4	4	2	2
5	和歌山		2	2	1	1

区分 1：開催地および 2024 年度日卓協一般男女選手登録人員上位 4 位加盟団体

区分 2：2024 年度日卓協一般男女選手登録人員上位 5~8 位加盟団体

区分 3：2024 年度日卓協一般男女選手登録人員上位 9~12 位加盟団体

区分 4：区分 1・2・3・5 に該当しない加盟団体（上記の表 1 ではその他として記載）

区分 5：2024 年度日卓協一般男女選手登録人員が 1 位加盟団体の 1 割に満たない加盟団体

※一般男女登録人員は教職員、日本リーグの登録人員を含む

(13) 参 加 料

シングルス 1 名 3,000 円
ダブルス 1 組 4,000 円

(14) 申込方法

大会申込システムを使用して申し込むこと。なお、主管地へはデータをメールで送付する。

なお、主管地へはデータを本会より締切日翌日を日安にメールで送付する。

参加料は加盟団体より①現金書留または②振込にて（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

① 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 Japan Sport Olympic Square
(公財) 日本卓球協会 宛

TEL : 03-6721-0921 FAX : 03-6721-0931

② 振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人日本卓球協会

(15) 申込締切

2025 年 9 月 2 日（火）までに申込手続きを完了すること。

申込締切日以降は大会申込システムにアクセスできない。締切期日を厳守すること。

(16) 宿 泊

後日、旅行代理店より各都道府県卓球協会・連盟へ連絡する。

(17) そ の 他

- ① 一旦申し込みされた選手の締切期日後の変更認めない。
- ② やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地および本会宛へ指定用紙にて連絡すること。

- ③ 病気、事故に備えて各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
- ④ 大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
- ⑤ 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。
- ⑥ 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。

別表1

(2024年度) 第58回全日本社会人卓球選手権大会による推薦者

男子シングルス				女子シングルス			
1 有延 大夢 (佐賀)	T.T彩たま	1 笹尾明日香 (佐賀)	日本生命				
2 高木和 卓 (千葉)	ファースト	2 麻生 麗名 (佐賀)	日本生命				
3 阿部 悠人 (東京)	シチズン時計	3 井 純乃 (広島)	中国電力ライシス				
4 高見 真己 (和歌山)	日鉄物流ブレイザーズ	4 三村 優果 (東京)	サンリツ				
5 松平 賢二 (東京)	協和キリン	5 永尾 堂子 (東京)	サンリツ				
6 松下 大星 (大阪)	クローバー歯科カスピックス	6 青木 優佳 (広島)	中国電力ライシス				
7 浅津 碧利 (東京)	シチズン時計	7 野村 萌 (静岡)	デンソー				
8 江藤 慧 (大阪)	クローバー歯科カスピックス	8 枝廣 瞳 (広島)	中国電力ライシス				
五十嵐史弥 (滋賀)	滋賀県スポーツ協会	岩越 帆香 (三重)	エクセディ				
三部 航平 (東京)	シチズン時計	河渕 雅友 (愛媛)	愛媛銀行				
ベ 皆川 朝 (東京)	日野キングフィッシャーズ	ベ 田口瑛美子 (福岡)	カンサイホールディングス				
ス 上村 慶哉 (東京)	シチズン時計	ス 上田 真実 (愛知)	豊田自動織機				
ト 定松 祐輔 (和歌山)	日鉄物流ブレイザーズ	ト 中村真優美 (福岡)	三島光産				
16 松山 祐季 (埼玉)	クローバー歯科カスピックス	16 菅澤柚花里 (静岡)	デンソー				
馬渡 元樹 (神奈川)	信号器材	江戸 純音 (愛知)	豊田自動織機				
渡辺 裕介 (東京)	協和キリン	鶴岡 菜月 (岐阜)	十六フィナンシャルグループ				
男子ダブルス				女子ダブルス			
1 川上 康洋 (東京)	日野キングフィッシャーズ	1 永尾 堂子 (東京)	サンリツ				
1 川上 尚也 (東京)	日野キングフィッシャーズ	1 三村 優果 (東京)	サンリツ				
2 藤村 友也 (和歌山)	日鉄物流ブレイザーズ	2 井 純乃 (広島)	中国電力ライシス				
1 高見 真己 (和歌山)	日鉄物流ブレイザーズ	2 中森 帆南 (広島)	中国電力ライシス				
3 有延 大夢 (佐賀)	T.T彩たま	3 下山 秋帆 (大阪)	クローバー歯科フェアリーズ				
1 田添 韶 (佐賀)	岡山リベッツ	3 大西瑚々那 (大阪)	クローバー歯科フェアリーズ				
4 龍崎 東寅 (東京)	ケアリツツ・テクノロジーズ	4 麻生 麗名 (佐賀)	日本生命				
1 渡辺 裕介 (東京)	協和キリン	4 笹尾明日香 (佐賀)	日本生命				
5 上村 慶哉 (東京)	シチズン時計	5 岩越 帆香 (三重)	エクセディ				
5 上村 航平 (東京)	シチズン時計	5 東川 陽菜 (三重)	エクセディ				
6 江藤 慧 (大阪)	クローバー歯科カスピックス	6 梅村 優香 (東京)	サンリツ				
6 松下 大星 (大阪)	クローバー歯科カスピックス	6 塩見 真希 (東京)	サンリツ				
7 二木 啓太 (愛知)	豊田自動織機	7 加藤 亜実 (岐阜)	十六フィナンシャルグループ				
7 岡田 聖世 (愛知)	豊田自動織機	7 小島 叶愛 (岐阜)	十六フィナンシャルグループ				
8 砂塚 将人 (東京)	協和キリン	8 小畠 美月 (静岡)	デンソー				
8 田原 彰悟 (東京)	協和キリン	8 菅澤柚花里 (静岡)	デンソー				

(2024年度) 2025年全日本卓球選手権大会ランキングによる推薦者

※ただし (11) 参加資格に該当する者のみ対象

男子シングルス				女子シングルス			
1 松島 輝空	(神奈川)	木下グループ		1 早田 ひな	(福岡)	日本生命	
2 篠塚 大登	(愛知)	愛知工業大		2 張本 美和	(神奈川)	木下グループ	
3 張本 智和	(宮城)	智和企画		3 大藤 沙月	(大阪)	ミキハウス	
4 谷垣 佑真	(愛知)	愛知工業大		4 伊藤 美誠	(大阪)	スターツ	
5 宇田 幸矢	(東京)	協和キリン		5 平野 美宇	(神奈川)	木下グループ	
6 曽根 翔	(埼玉)	T.T彩たま		6 山崎 唯愛	(東京)	サンリツ	
7 岡野 俊介	(岐阜)	朝日大		7 井 純乃	(広島)	中国電力ライシス	
8 田中 佑汰	(佐賀)	個人		8 芝田 沙季	(大阪)	ミキハウス	
9 松下 大星	(大阪)	クローバー歯科カスピックス		9 横井 咲桜	(大阪)	ミキハウス	
10 村松 雄斗	(鹿児島)	霧島整形外科病院		10 木原 美悠	(神奈川)	木下グループ	
11 濱田 一輝	(東京)	早稲田大		11 牛嶋 星羅	(東京)	サンリツ	
12 吉村 真晴	(東京)	S C O グループ		12 長崎 美柚	(神奈川)	木下グループ	
13 神 巧也	(千葉)	ファースト		13 三村 優果	(東京)	サンリツ	
14 有延 大夢	(佐賀)	T.T彩たま		14 田村 美佳	(岐阜)	十六フィナンシャルグループ	
15 龍崎 東寅	(東京)	ケアリッツ・テクノロジーズ		15 佐藤 瞳	(大阪)	ミキハウス	
16 松平 賢二	(東京)	協和キリン		16 安藤みなみ	(愛知)	トップおとめピンポンズ名古屋	
男子ダブルス				女子ダブルス			
1 飯村 悠太	(東京)	明治大		1 麻生 麗名	(佐賀)	日本生命	
木方 圭介	(東京)	明治大		2 斎尾明日香	(佐賀)	日本生命	
2 岩井田駿斗	(山口)	野田学園中		2 梅村 優香	(東京)	サンリツ	
中野 琥珀	(山口)	野田学園中		3 塩見 真希	(東京)	サンリツ	
3 小林 広夢	(東京)	日本大		3 伊藤 詩菜	(大阪)	四天王寺高	
伊藤 礼博	(東京)	日本大		4 青木 咲智	(大阪)	四天王寺高	
4 西 康洋	(東京)	日野キングフィッシャーズ		4 木村 光歩	(広島)	中国電力ライシス	
川上 尚也	(東京)	日野キングフィッシャーズ		5 枝廣 瞳	(広島)	中国電力ライシス	
5 鈴木 颯	(愛知)	愛知工業大		5 平 真由香	(茨城)	レゾナック	
萩原 啓至	(愛知)	愛知工業大		6 矢島 采愛	(茨城)	レゾナック	
6 郡山 北斗	(東京)	リコー		6 木塚 陽菜	(兵庫)	神戸松蔭女子学院大	
小野寺翔平	(東京)	リコー		7 鶴岡 美菜	(兵庫)	神戸松蔭女子学院大	
7 上村 廉哉	(東京)	シチズン時計		7 野村 萌	(静岡)	デンソー	
三部 航平	(東京)	シチズン時計		8 野村 光	(静岡)	デンソー	
8 藤村 友也	(和歌山)	日鉄物流ブレイザーズ		8 面手 凜	(岡山)	山陽学園高	
高見 真己	(和歌山)	日鉄物流ブレイザーズ		9 橋口 美空	(岡山)	山陽学園高	

※クラブ委員会推薦

男子シングルス	女子シングルス
1 小田 康介 (神奈川) リトルキングス	1 高東 沙奈 (愛媛) フォーネット
2 佐藤 歩望 (兵庫) 立松卓球S & N A S 卓球場	2 藤原 真由 (大阪) M I S C H - M A S C H

※全国教職員連盟推薦

男子シングルス	女子シングルス
1 ()	1 ()
男子ダブルス	女子シングルス
1 () ()	1 () ()

注 1) 段級制規程要約（出場回数）

段位取得について (2023年3月の理事会で承認された段級制規程改定に基づく)

①全日本選手権大会（一般・ジュニアの部） ②全日本選手権大会（ダブルスの部） ③全日本選手権大会（団体の部）

④全日本選手権大会（マスターズの部） ⑤全日本社会人選手権大会 ⑥全日本実業団選手権大会

上記6大会に出場する者は、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。